

人間ドック健診情報管理指導士
(人間ドックアドバイザー)
Web 配信版研修会 募集要項



第 44 回

オンデマンド配信期間

2025 年 5 月 30 日 (金) ～ 6 月 30 日 (月)

(後日、フィードバック配信有)

募集期間：2025 年 4 月 7 日 (月) ～ 5 月 7 日 (水)

※ご視聴には、メールアドレスとインターネット環境が必要です

公益社団法人
日本人間ドック・予防医療学会

1) 人間ドック健診情報管理指導士制度について

「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、糖尿病等の生活習慣病に着目した「特定健診・特定保健指導」が2008年4月から医療保険者に義務化され実施されており、2024年度より第4期を迎えました。第4期からの特定保健指導では、アウトカム評価が導入され、特定保健指導に成果が求められるようになりました。また、健診当日の特定保健指導実施がポイントとして加算される等の改訂もあり、より多くの健診施設で質の高い特定保健指導の実施が期待されております。

本法人では特定保健指導を受ける被保険者や被扶養者に対し有効かつ適切な保健指導を行うため、制度開始の2007年度より特定保健指導をする側の知識・指導技術のレベルアップと標準化を目指し、“人間ドック健診情報管理指導士”（通称：人間ドックアドバイザー）の資格認定を実施しており、厚生労働省の健診・保健指導の研修ガイドラインにおいて厚生労働省が定めた保健指導実施者に望まれる一定の研修として実施して参りました。

2018年度からのプログラムでは、研修ガイドラインにおける保健指導初任者向けの研修プログラム内容をすべて含み、さらに3年以上の経験者向けの内容や学会独自のプログラムを組み込んだ充実した内容を学習できます。

2020年の新型コロナウイルス感染拡大以降、受講される皆さまの利便性、安全を考慮いたしまして、オンデマンド配信の研修会にて開催しております。視聴期間の間でしたらご都合の良い時間にご視聴いただくことが可能です。なお、本オンデマンド研修受講修了者には、人間ドック健診情報管理指導士の認定証または修了証を発行いたします。詳細は、次ページ以降の「制度の概要」をご参照下さい。

2) 人間ドック健診情報管理指導士制度の概要

【認定】

目 的

「特定保健指導」を行うにおいて、適切かつ有効な保健指導が行える知識・指導技術の修得とともに、特定保健指導を適切に企画、評価できる人材を養成することを目的とする。

名 称

「人間ドック健診情報管理指導士」とする。

通称：人間ドックアドバイザー

資 格

医師、保健師、管理栄養士に限る。

認定対象者

1、医師（研修医も含む）、保健師、管理栄養士

※日本人間ドック・予防医療学会の会員・非会員問わず受講可能です。

※同資格の認定（保有）により日本人間ドック・予防医療学会「人間ドック・予防医療学会認定医」資格において7単位が加算されます。

・すべての講義、演習を視聴（視聴ログの確認）

・各講義における小テストへの解答（計18問）

・指定された提出物（演習回答）の提出 を以て認定証を発行いたします。

※認定後は、特定保健指導事業の統括者の資格と特定保健指導の初回面接、対象者の行動目標・支援計画の作成、保健指導の評価に関する業務及び保健指導の実務を行う資格を有する。

修了対象者

1、看護師、健康運動指導士

※日本人間ドック・予防医療学会の会員・非会員問わず受講可能です。

2、人間ドック健診食生活改善指導士

・すべての講義、演習を視聴（視聴ログの確認）

・各講義における小テストへの解答（計18問）

・指定された提出物（演習回答）の提出 を以て修了証を発行いたします。

※修了対象の方は5年後の更新はございません。

※健康運動指導士・人間ドック健診食生活改善指導士で本研修会修了者は、特定保健指導の初回面接、対象者の行動目標・支援計画の作成、保健指導の評価に関する業務を行うことはできません。なお、看護師については一定の要件を満たせば特定保健指導の業務に従事できます。詳しくは、厚労省通知「特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準等の一部改正について」（平成29年8月1日）を参照して下さい。

●受講申請手続き

申込は次の通りとする。

- ① 人間ドック健診情報管理指導士研修会受講申込書
- ② 医師、保健師、管理栄養士、看護師、健康運動指導士…資格証明書
人間ドック健診食生活改善指導士…認定証または修了証

日本人間ドック・予防医療学会の HP よりオンライン受付にて、必要事項を入力の上、該当する資格証明書をアップロードにてご提出をお願い致します。

オンライン申込が困難な場合は、上記の書類を揃えて、郵送（特定記録扱い）
でお申し込み下さい。※資格証はコピーをお送りください。

人間ドック健診情報管理指導士登録事務局は、所定の書類を確認・審査し受講料の受領確認後、研修会視聴の ID、パスワードを付与する。

受講には、個人の E メールアドレスとインターネット環境が必要です。

○受講料

会員価格：医師、保健師、管理栄養士 36,000 円

看護師、健康運動指導士、健診食生活改善指導士 16,000 円

非会員価格：医師、保健師、管理栄養士 40,000 円

看護師、健康運動指導士、健診食生活改善指導士 20,000 円

※受講料にテキスト費用・認定申請及び修了申請費用を含みます。

※テキスト、領収書は視聴開始前に郵送を予定しております。

（会員とは日本人間ドック・予防医療学会の個人及び施設会員が該当します）

●認定手続き（医師、保健師、管理栄養士）

人間ドック健診情報管理指導士育成事業委員会は、受講者が所定の講義を全て終了した時点で、認定手続きを行う。所定の提出書類を確認後、写真付の認定証を発行し、認定者の承諾を得た上でホームページ上に認定番号・氏名を公表する。認定期間は、人間ドック健診情報管理指導士委員会の承認日より起算し、5年目の年度末をもって終了する。

～認定申請オンライン申請～

- ① 人間ドック健診情報管理指導士認定申請書
- ② 証明写真（認定カードに掲載する写真をアップロードで提出）
- ③ 受講修了時に画面に表示される「修了コード」2種の提出
3点を指定のサイトよりご提出ください。

●修了手続き（看護師、健康運動指導士、人間ドック健診食生活改善指導士）

看護師、健康運動指導士、人間ドック健診食生活改善指導士の方々には、研修会修了後、事務局より修了証を発行いたします。申請書等のご提出の必要はございませんが、オンライン修了者申請を行ってください。またホームページへの認定番号・氏名の掲載及び、5年後の更新はございません。

付 記

- ・ 医道審議会等で行政処分をされるなど、人間ドック健診情報管理指導士として社会常識に著しく反した事実があった者については、委員会が認定を取り消し、認定証の返還を要求することがある。

【更新】(医師、保健師、管理栄養士のみ)

目 的

日々進歩する医学において、人間ドック健診情報管理指導士が予防や行動変容に貢献していくためには、生活習慣病に関する最新知識や保健指導スキルの向上を図ることが重要である。このため、健診情報管理指導士育成事業委員会が定める研修会を受講し、これをもって認定資格の更新とする。

資 格

①更新時に人間ドック健診情報管理指導士の資格を所持していること。

②更新に必要な所定の講義を受講したもの。

(認定の翌年度より5年間の間に2回ブラッシュアップ研修会を受講)

上記を全て満たし、健診情報管理指導士育成事業委員会が更新対象者として承認したもの。

更新手続き

提出書類は次の通りとする。

① 人間ドック健診情報管理指導士更新申請書

② 証明写真 4cm×3cm 1枚

所定の申請用紙(入力フォーム)を使い、必要書類を添付してオンラインもしくは郵送にて申請する。申請期間は毎年1月1日～3月末日とする。

健診情報管理指導士育成事業委員会は、所定の提出書類(認定申請書・受講者証等)を確認後、写真付の認定証を発行し、認定者の承諾を得た上でホームページ上に認定番号・氏名を公表する。

認定期間は、申請年の4月1日より5年間とする。

更新料等

更新認定料は10,000円とし、申請者は、委員会所定の期限内に預金口座に振り込む。振込用紙は、更新認定証に同封する。

更新に必要な講義が発生した際の受講料は、別途料金を設定する。

付 記

- ・ 人間ドック健診情報管理指導士更新認定料 10,000円を委員会が定めた期限内に入金確認ができない場合については、委員会は資格を取り消し、認定証の返還を要求することがある。
- ・ 医道審議会等で行政処分をされるなど、人間ドック健診情報管理指導士として社会常識に著しく反した事実があった者については、委員会が認定を取り消し、認定証の返還を要求することがある。

3) 人間ドック健診情報管理指導士研修プログラムの特色

㊦ 厚生労働省の健診・保健指導の研修ガイドラインプログラムを踏襲している

2018年度からの健診・保健指導の研修ガイドラインにおける初任者向けの基本的なプログラムに加え、経験者向けのプログラムの一部で構成しております。また本学会の特色として健診の現場では重要ながん検診についての講義、第3期より質問票にも追加された口腔保健の内容を加えた充実したプログラムになっており、保健指導未経験者から経験者まで幅広い方にご受講いただけます。

㊦ 所定の講座を全て履修すれば資格を取得できる

厚生労働省の特定健診・特定保健指導に関連する検討会の構成員をはじめとする各分野の専門家が講義にあたります。基礎的な内容から最新情報を盛り込んだ内容を受講することができます。

㊦ 必要な知識・技術を全て修得できる

内容濃く各分野の講義を一度に視聴できます。また、講義形式の研修に加えてビデオ学習で特定保健指導の場面を用いた演習もごございます。講義で学んだ内容を演習ですぐに活用でき実践的な技術を習得できます。

これまで延べ29,394名（アドバイザー研修会11,473名、ブラッシュアップ研修会17,921名）の参加者からのアンケートによるニーズ把握や保健事業の動向を踏まえ、指導現場に役立つエビデンスやノウハウを提供します。

㊦ ブラッシュアップ研修会で定期的にフォローアップが可能です

資格認定後には認定期間5年間の間に2回のブラッシュアップ研修会を受講していただけます。ブラッシュアップ研修会は、制度等の最新情報や困難事例の検討などより実践的なプログラムとなっております。資格取得後も継続してスキルアップしていくことができます。

4) 人間ドック健診情報管理指導士研修プログラム

	内容	時間
講義	①特定健診・保健指導の理念・制度・仕組み	45分
	②生活習慣病やメタボリックシンドロームに関する知識	45分
	③エネルギー収支を改善するための保健指導 食生活に関する保健指導の実際	45分
	④エネルギー収支を改善するための保健指導 身体活動・運動に関する保健指導の実際	45分
	⑤特定健診・特定保健指導における保険者との連携	45分
	⑥行動変容に関する理論と実践	45分
	⑦喫煙・飲酒習慣者への保健指導	60分
	⑧特定保健指導で役立つ口腔保健の知識	45分
	⑨人間ドック健診におけるがん検診	45分
演習	演習① 初回面接について	
	初回面接のビデオ学習による演習	60分
	演習② 継続支援について	
	※保健指導記録の書き方(初回面接の記録の書き方)	30分
	※継続支援の電子メール、手紙の書き方(ビデオ対象者に対する継続支援)	
○演習のフィードバックと質疑応答は後日の配信を予定しております	未定	

視聴時間は約8時間30分程度を予定しております。

※プログラムや時間は変更することがございます。予めご了承ください。

5) 全体の流れに関するフローチャート

※研修会視聴にはメールアドレスとインターネット環境が必要です

受講生

人間ドック健診情報管理指導士登録事務局

・申請書類の提出(オンライン受付)

- ① 受講申込書
- ② 資格証明書 (データアップロード)

- ・内容確認
- ・受講料振込用紙の発送

・研修会費の支払

- ・入金確認
- ・テキスト・領収書の送付
(研修会開始1週間～3日前ごろ)
- ・視聴 URL/ID・パスワードの送付
(研修会開始3日前頃に送付)

・研修会視聴(約 30 日間)

- 規定の全プログラムを視聴
- ・講義・演習含め約 8 時間 30 分を予定
 - ・各講義における小テスト (計 18 問) の実施
 - ・既定の提出物の提出
 - ・講義についての質問の送付 (任意)

・認定申請書類の提出(オンライン申請)

- ① 認定申請書
- ② 証明写真 (アップロード)

・フィードバック配信の視聴(約 2 週間)任意

- ・質問に関する回答、解説の配信を予定しています
(お送りいただいた質問の中から選出させていただきます。すべてのご質問には回答できない旨ご了承下さい。)

- ・書類確認後、認定証の発行
- ・ホームページに掲載 (認定番号・氏名)

※詳細の視聴手順については、テキストに掲載予定です

6) 今後の研修会スケジュール

次回の人間ドック健診情報管理指導士研修会につきましてもオンデマンド配信を予定しております。2026年1月～2月の視聴期間を予定しており、詳細が確定次第、日本人間ドック・予防医療学会のホームページに掲載されますので、随時ご確認ください。(2025年10月より受付予定)

7) その他

1) 受講(視聴)について

事前に事務局より研修会テキスト・領収書が郵送にて届きます。
視聴開始日の3日前に研修会視聴 URL と ID、パスワードが登録のメールアドレスに届きますので必ずご確認ください。
視聴はインターネットに接続されたパソコン、スマートフォンにて可能ですが、スマートフォンにてご視聴の場合は、Wi-Fi 環境を推奨いたします。

2) 視聴期間と提出物

視聴期間は、開始日 0:00～終了日の 23:59 までとなります。
必ずこの期間にすべての講義、演習の視聴及び、小テストの解答及び既定の提出部をご提出ください。すべての講義・演習の視聴ログ及び提出物の確認を以て認定及び修了とさせていただきます。

3) 認定証について

事務局では、所定の提出書類を確認後、認定証を発行します。認定期間は、日本人間ドック・予防医療学会理事会の承認日より起算し、5年目の年度末をもって終了とします。

4) 更新について

更新については、認定年度の翌年度より数えて、5年間の間に2回ブラッシュアップ研修会にご参加いただくことが更新の条件となります。受講は1年度に1回のみが可能です。(4月～3月を一年度とします)
更新料は10,000円です。期限となりましたら、更新についてのご案内を送付いたしますので、更新申請書及び必要書類を事務局まで申請いただき、所定の手続き終了後、更新認定証発送時にご請求書(振込用紙付き)を同封しますので、ご確認のうえ所定の期限までに指定口座にお振込みください。

8) 注意事項

【更新申請を忘れた場合】

更新申請を忘れた場合の措置として、2年間の猶予期間を設けております。認定満期日より2年間であれば更新手続きを行います。1月1日～3月末日の間に更新申請してください。

【認定（修了）証を紛失された場合】

再発行をいたしますので、事務局にお問い合わせください。
再発行料は認定証、認定カード各5,000円となります。

【発行済み認定（修了）証の氏名を変更される場合】

婚姻等により氏名の変更を希望される場合は、事務局にご連絡下さい。
再発行料は認定証、認定カード各5,000円となります。

【視聴期間内の未受講について】

視聴期間内に受講が難しい場合は、事務局までご連絡下さい。一度のみ次回研修会へ繰越措置を取らせていただきます。原則返金対応は行っておりませんので、ご了承の上お申し込み下さい。

=====

お問い合わせ先

870-0913

大分県大分市松原町2-1-6

『人間ドック健診情報管理指導士 登録事務局』

Tel : 097-551-8998 受付時間 9:00～16:30（土日・祝日を除く）

Fax : 097-558-3742

Email : d-adviser@ohp.co.jp

個人情報の取扱いについて

1. 個人情報の利用目的

- ・人間ドック健診情報管理指導士養成のため。

2. 個人情報の提供

以下の場合を除き、あらかじめご本人の同意を得ないで、個人情報を提供することはありません。

- ・法令に基づく場合。
- ・人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
- ・公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
- ・国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることによって当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。

3. 個人情報の委託

個人情報の取扱いの全部または一部を委託することがあります。委託にあたっては、十分な個人情報の保護水準を満たしている者を選定し、委託を受けた者に対する必要、かつ適切な監督を行います。

4. 個人情報の開示等の求めについて

個人情報の「開示等（利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止）のご請求」につきましては、以下の「個人情報に関わる苦情・相談窓口」で受け付けております。本法人の「開示対象個人情報の取扱いについて」に基づき、遅滞なく回答いたします。

5. 個人情報提供の任意性

個人情報のご提供は任意です。ただし、必要な個人情報をご提供されない場合には、上記利用目的の業務を履行できない場合があります。

〈個人情報に関わる苦情・相談窓口〉

公益社団法人日本人間ドック・予防医療学会

〒102-0075 東京都千代田区三番町 9-15 ホスピタルプラザビル 1F

個人情報保護管理者（兼 苦情・相談窓口責任者）

TEL：03-3265-0079 FAX：03-3265-0083

E-Mail：info@ningen-dock.jp